

台風 11 号による被害状況（速報）

去る 7 月 16 日に高知県に上陸した台風 11 号は比較的ゆっくりとした速度で四国・中国地方を北上し、河川の氾濫や床上・床下浸水等の被害をもたらしました。特に、近畿地方では 24 時間の積算雨量がこれまでの観測記録を更新し、平年の 7 月 1 ヶ月間の雨量を上回る大雨となりました。また、西日本では猛烈な風が吹き、海上では西日本と東日本の太平洋側を中心に大しけとなった影響で、漁業・養殖業の現場でも多数の被害を受けました。被害状況は現在調査中ですが、三重県、和歌山県、広島県等の 8 県で、たい、くろまぐろ、かき養殖等の死亡や逃亡による被害が出ている模様です。台風で被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げますとともに、「ぎょさい」の支払については関係者と連携しつつ迅速に対応できるよう努めて参ります。

また、今期は愛媛県宇和海を始め、全国各地で赤潮被害が発生しております。養殖共済では、赤潮特約にあわせて加入することで異常な赤潮被害もてん補対象とすることができますので、まずは養殖共済に加入することがなにより肝要です。

養殖共済の共済責任期間の開始は第一四半期に集中しており、すでに今年度の養殖共済の引受はほぼ終了しておりますが、このような予測できない自然災害に備えて「ぎょさい」及び「積立ぶらす」を一人でも多くの方に活用いただく為に、共済団体では、今後、引受の最盛期を迎える漁獲共済や特定養殖共済の加入推進に向けて、行政庁や漁協系統等、関係団体と連携をとりながら、一丸となって取り組んでまいりますので、漁業者の皆様には、「ぎょさい」及び「積立ぶらす」のさらなる利用をお願い致します。

平成 27 年度の加入実績（7 月末累計）

（単位：百万円）

区分	共済金額			漁業者積立額		
	27 年度	26 年度	前年比	27 年度	26 年度	前年比
漁獲共済	57,096	52,246	109%	2,691	2,376	113%
養殖共済	155,366	146,077	106%	5,508	4,387	126%
特定養殖共済	2,096	1,561	134%	131	82	159%
漁業施設共済	5,904	5,325	111%			
地域共済	3,050	2,044	149%			
合計	223,512	207,254	108%	8,329	6,846	122%